

2008年5月12日

報道各位

神鋼不動産株式会社
三菱地所株式会社

「大阪神鋼ビル」「新光証券ビル」再開発計画について ～「淀屋橋スクエア」に名称決定～

神鋼不動産株式会社（神戸市中央区、代表取締役：藤川泰延）と、三菱地所株式会社（千代田区大手町、取締役社長：木村恵司）が出資する特別目的会社（SPC）は、大阪市中央区北浜2丁目において進めている再開発事業の建物名称を「淀屋橋スクエア」に決定しましたのでお知らせします。

本事業は、「大阪神鋼ビル」跡地の所有者である神鋼不動産と、隣接する「新光証券ビル」跡地の信託受益権を所有するSPCよりプロジェクトマネジメント業務を受託している三菱地所が、共同で一体再開発を行い、新たにオフィスビルを建設するものです。昨年5月から既存ビルの解体に着手し、本年2月6日に新築工事の起工式を執り行いました。竣工は2009年8月頃の予定で、神鋼不動産とSPCの所有形態は区分所有となる予定です。

当地は、1959年（昭和34年）6月に、神鋼不動産の前身「太平ビルディング株式会社」が設立された地であり、また竣工予定の2009年は設立50周年に当たるため、本事業は神鋼不動産の記念事業となります。今後神鋼不動産は、優良賃貸資産の拡充と大阪地区でのビルメンテナンス事業の拡大を図るとともに、オフィスビル事業にも積極的に参入してまいります。

記

1. 物件概要

所在地：大阪市中央区北浜2丁目3番他

敷地面積：約2,500㎡

延床面積：約24,300㎡

建築規模：地上18階、地下1階、塔屋2階

構造：地下／鉄骨鉄筋コンクリート造、地上／鉄骨造

主要用途：事務所、店舗、駐車場

設計監理：株式会社三菱地所設計、株式会社大林組

施工：株式会社大林組

工期：2008年2月～2009年8月頃

2. 外観パース



以 上